

1年 道徳通信

〇〇〇立〇〇〇中学校
1年 〇組担任 〇〇〇〇

◎「今日の道徳授業」の紹介

教材名 2「朝市の『おはようございます』」

ねらい： 相手の人格を認め、相手に対して尊敬や感謝などの気持ちを具体的に示すことの意義を理解し、進んで礼儀を身につけようとする心情を育てます。

■教材の内容について

本文前半で、作者は朝市ですれ違った少年のあいさつに思わず感激します。少年が自分を一人の人格として対等に捉え、無視せずあいさつしてくれたことがうれしかったのです。本文後半では、人に会ったらあいさつをするように育てられたアメリカの男性が東京にやってきたとき、道行く人全員にあいさつをして大変な思いをしたというほほえましいエピソードを紹介します。アメリカの男性のように礼儀を大切に、自分のすべきことを一生懸命やっている子供の気持ちのよいあいさつに触れた作者の感動を通して、あいさつの持つ意義について深く考えることができる教材です。

■生徒の実態について

中学校に入学して間もない時期は、礼儀の大切さをある程度理解はしているものの、受け身な姿勢から抜け出せず、自ら進んで礼儀にかなった行動ができない生徒も少なくないです。今まで家族や地域の大人たちから教えられ、無意識の習慣として実践してきたあいさつの意義などを主体的に考え、理解し、時と場に応じて自らあいさつしてからおじぎをするなど、適切な態度をとれるようにしたいです。指導にあたっては、日常生活において時と場所に応じたあいさつや適切な言動を体験的に学習するとともに、形の根底に流れるその意義を深く理解できるようにすることが大切です。

■ご家庭へ

さわやかなあいさつは、人の心をなごませ、人間関係をスムーズにする第一歩です。入学間もない1年生が、基本的な礼儀や言葉遣いについて理解を深め、進んであいさつができるようになるために、学校や家庭の日常生活におけるあいさつの意義についても考えさせたいと思います。ご家庭では、相手への尊敬や感謝の気持ちを適切に表すことのよさの自覚を基に、あいさつなどの心を込めた礼儀の実践が習慣化していくよう日々の生活の中で意識していただきたいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリセン・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ご意見やご感想、家庭でお子さんと話題にしたことなどぜひお寄せください。()